

山口県国際総合センターの指定管理者の選定に係る報告書

山口県国際総合センター指定管理者選定委員会

令和2年11月2日

山口県商工労働部長 福田浩治様

山口県国際総合センター指定管理者選定委員会

委員長 西田隆男

山口県国際総合センターの指定管理者の選定について

山口県国際総合センターの指定管理者の選定に係る応募者の審査の結果について、山口県国際総合センター指定管理者選定委員会設置要綱第2条第4号の規定に基づき次のとおり報告します。

1 選定の経過

審査基準や配点を予め決定の上、応募者の「事業計画書」、その他の応募書類について、資格審査、書類審査及び応募者に対する面接審査を行い、最優秀者及び第2順位を選定した。

2 選定委員会の開催状況

第1回 令和2年9月7日
募集要項、業務仕様書の決定
審査基準及び審査項目の決定

第2回 令和2年10月26日
資格審査
書類審査及び面接審査
最優秀者及び第2順位の選定

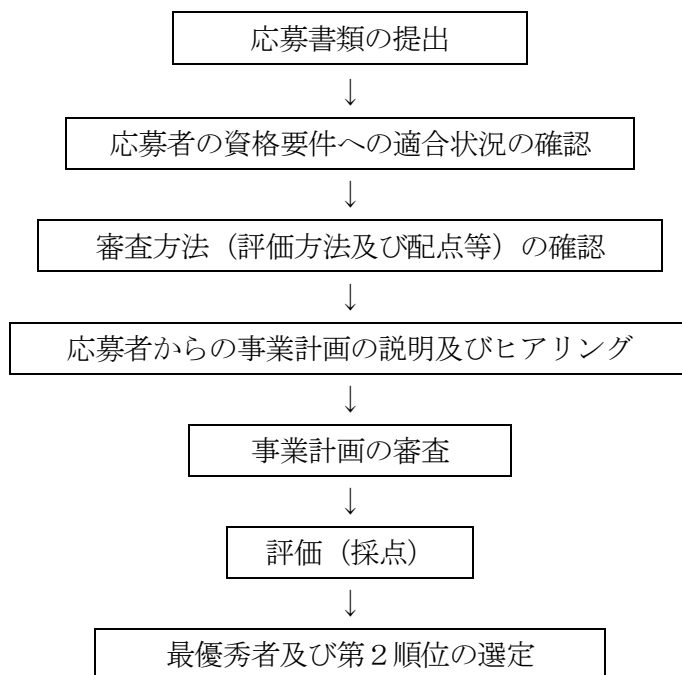
3 審査の方法

(1) 審査項目及び配点 (募集要項 第3 5 (2)ウ)

選定基準	審査項目	審査内容	配点
①事業計画書の内容が、センターを使用しようとする者の平等な使用を確保することができるものであること	管理運営の方針	<ul style="list-style-type: none"> 団体の経営理念は利用の平等性の観点から適切か 申請者が提案した運営方針は、センターの設置目的と合致しているか 	5
	平等な利用を図るための具体的手法及び期待される効果	<ul style="list-style-type: none"> 事業等の内容に利用者の特定化などの偏りがないか、また、利用者等からのクレーム対応の仕組みは適切か 	5
②事業計画の内容が、センターの効用を十分に発揮するとともに、センターの管理に係る経費の縮減を図ることができるものであること	利用率の増加を図るための具体的手法及び期待される効果	<ul style="list-style-type: none"> 施設の設定備、機能を十分に活用した提案となっているか 施設の利用率を高める内容の提案は適切か 	15
	サービス向上を図るための具体的手法及び期待される効果	<ul style="list-style-type: none"> サービス向上につながる取組内容は適切か 利用料金の設定は適切か 	15
	施設等の維持管理の内容、効率性及び実現の可能性	<ul style="list-style-type: none"> 施設等の維持管理は適切か 環境に配慮した管理運営となっているか 	15
	施設の管理運営に係る経費の内容	<ul style="list-style-type: none"> 過去3ヵ年(平成29～令和元年度)平均の県指定管理料額と比べてどの程度下回っているか 管理運営経費の節減に取り組む提案となっているか 	15
③応募者が、事業計画書に沿った管理を安定して行うために必要な人的体制及び経済的基礎を有するものであること	安定的な運営が可能となる財務基盤	<ul style="list-style-type: none"> 経営状況(財務基盤)は安定しているか 	5
	収支計画の内容、整合性及び実現の可能性	<ul style="list-style-type: none"> 収入、支出の積算と管理計画の整合性は図られているか 収支計画の実現可能性はあるか 	5
	安定的な運営が可能となる人的体制	<ul style="list-style-type: none"> 職員構成・職員数は十分か 職員採用、確保の方策、研修体制は適切か、また、適法な労働条件が確保されているか 	10
	利用者の安心・安全の確保	<ul style="list-style-type: none"> 個人情報保護が図られているか 災害その他緊急時の危機管理体制が確立されているか 利用者の安全確保体制が確立されているか 	10
合 計			100

(2) 審査手順

応募書類及び応募者に対するヒアリングを基に、委員ごとに審査（評価）し、全委員の評価を集計した上で協議を行い、最優秀者及び第2順位を選定した。



4 審査結果

(1) 応募状況

次の者から指定管理者指定申請がなされた。

ア 一般財団法人山口県国際総合センター

イ 海峡メッセ運営共同事業体

〔 代表団体 株式会社コンベンションリンケージ
構成団体 太平ビルサービス株式会社下関営業所 〕

(2) 資格審査結果

応募者の応募資格（所得税又は法人税、消費税及び県税を滞納していないこと。事務所又は事業所を県内に有しているか、又は設置する予定があること等）については、指定申請書に添付された、官公署の証明書類との照合により、適合していることを確認した。また、失格の条件の各項目にも該当しないことについても確認した。

(3) 書類審査及び面接審査結果

評価の結果を基に協議を行い、全会一致で一般財団法人山口県国際総合センターを最優秀者、海峡メッセ運営共同事業体を第2順位に選定した。

※評価の結果は、別表のとおり

5 審査意見

(1) 講評

団体名	評価項目及び意見
一般財団法人 山口県国際総合センター	<p>これまでの安定した施設運営実績に加え、コロナ禍により地域外からの誘客が困難な中、地元との連携による地域内での施設利用率向上の取り組みや、施設の区分所有者としての調整能力を活かした提案が高く評価された。</p> <p>一方、今後の課題として、次の意見があった。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全国展開するコンベンション運営会社とのアドバイザリー契約を締結するとされているが、現時点での施設利用率の増加効果が不透明なこと。 ・コストダウンに向けた目標は示されているが、その詳細については、現時点、不透明なこと。
海峡メッセ運営共同事業体	<p>全国規模のコンベンションの営業、企画、運営ノウハウを有することによる誘致体制や、総務・経理部門の本社管理による経費の節減に取り組む提案が高く評価された。</p> <p>一方、次の点が課題という意見があった。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・施設の区分所有者や入居テナントへの対応方針が不明確であることや、海峡ゆめタワー規模の施設管理が初めてなど、施設管理面で不安があること。 ・マルチタスクの提案については、非常勤が多い職員構成では、円滑な施設運営に不安があること。

(2) 総評

一般財団法人山口県国際総合センターについては、これまでの実績等による的確な現状分析を活かし、地域と連携した円滑な施設運営と適切な維持管理が見込まれる提案であるとともに、貸館施設オンライン予約システムやタワー入場ゲートシステムなど、新たに整備する設備を活用した施設利用の促進などの取り組みが高く評価された。

一方、海峡メッセ運営共同事業体については、全国でコンベンション運営を手掛けるネットワークやノウハウにより、大規模コンベンションの誘致が期待できるとともに、必要なサービスを催事主催者に代わって行うワンストップサービスの提供など、サービス向上につながる提案が高く評価された。

当委員会では、非常に僅差ではあったが、評価結果が高い一般財団法人山口県国際総合センターを最優秀者に選定した。また、海峡メッセ運営共同事業体についても、良好な評価を得て、指定管理者としての基準を十分満たしていると判断されたことから、第2順位に選定した。

6 選定委員会の委員構成

	氏 名	役 職 等	摘 要
委員長	西田 隆男	山口県経営者協会専務理事	施設利用者
委 員	児玉 尚	一般社団法人山口県建築士会 専務理事兼事務局長	コンベンション施設等の管理 に関する有識者
委 員	山本 英昭	一般社団法人山口県観光連盟 事務局長	コンベンション事業の企画・実 施に関する有識者
委 員	柳川 博	一般社団法人山口県中小企業 診断協会会長	財務専門家
委 員	三浦 健治	山口県商工労働部次長	県職員

<別表>

1 評価結果

審査項目	満点 (委員5名の合計)	一般財団法人 山口県国際 総合センター	海峡メッセ 運営共同事業体
1 管理運営の方針	25	23	23
2 平等な利用を図るための具体的手法及び期待される効果	25	22	22
3 利用率の増加を図るための具体的手法及び期待される効果	75	57.5	54
4 サービス向上を図るための具体的手法及び期待される効果	75	57.5	61
5 施設等の維持管理の内容、効率性及び実現の可能性	75	64.5	54
6 施設の管理運営に係る経費の内容	75	57.5	71.5
7 安定的な運営が可能となる財務基盤	25	21	25
8 収支計画の内容、整合性及び実現の可能性	25	22	20
9 安定的な運営が可能となる人的体制	50	43.25	34.25
10 利用者の安心・安全の確保	50	43.25	43.25
合計	500	411.5	408

2 各応募者からの提案指定管理料（指定期間の総額、消費税及び地方消費税を含む）

一般財団法人山口県国際総合センター	944,694千円
海峡メッセ運営共同事業体	908,397千円

※ 募集要項に定めた指定管理料の上限額 949,930千円